

# 寺報

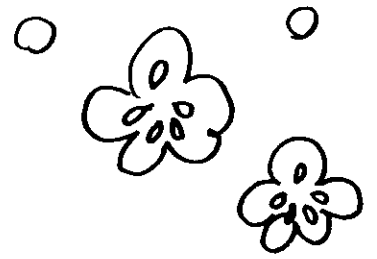
龍正寺



<平成24年 3月>

宝龍会  
護持会

～ あれから1年 ～



節分も終わりに3月に入ってしまったね。

暦の上では春ですが、今年は寒さが厳しく感じられますね。。。

あの震災から1年がたとうとしています。

私達が絶対に忘れてはいけないうし、人の命の尊さ、お互いを思いやる気持ち、苦しくても前向きに生きていく姿、沢山学ばさせてもらった気がします。

仮設住宅では寒さのあまり、洗濯機の水が凍ったりしている中で生活してみえます。

少しの雪でじたばたしている私達が恥づかしいです。日常の中でこんな事はないだろうなんてないんですよ。

東日本大震災でも津波に対して、日々避難

訓練をしていた保育園の園児達は、親に連絡する前にすぐに高台へ避難し、犠牲者が1人も出なかった事を報じられていました。

勿論、その時の臨機応変の対応が「必要か」とは思いますが、普段の意識も大切なんだと感じました。

私達が住んでいる地域も、東海東南海沖地震がいつおきてもおかしくないといわれています。人間が生きていく中で、自然と共にという事が絶対条件で、人間の都合ではどうする事もできません。

もう一度、家族と備えたいと思います。この事で通し、大切な家族と暮らせる事、周りの人に支えられている事に感謝したいと思います。

震災で亡くなられた方々のご冥福と世界平和をいじよりお祈り致します。

## ♡ 人として大切なこと ♡

ひな祭りの時期になりましたね。

我が家も1ヶ月程前から飾り始めました。今年は娘と二人で仲良く飾り付けをしました。昨年とは違い上手に飾れる様になった娘の成長した姿に嬉しさを感じました。

日々の成長に感謝です。

東日本大震災から1年近くが経ちました。

未だ非難生活を余儀なくされている方々が心配です。本当に心が痛みます。

1年前は毎日のようにテレビで被災地の状況は放送されていました。今は状況を放送する事がかなり減少してきています。でもそれは現状が落ち着いてきた訳ではなく、少しずつ皆の記憶の中から薄らいできているのではないのでしょうか？

この大規模な震災は復興までには本当に時間が

かると思います。皆の心の中から絶対に消えてはいけ  
ない出来事ですよ。… 1日も早い復興を  
心から願っています。

家族の絆、周りの人達に対する思いやり、日本  
が1つなれた出来事でもあると思います。便利が  
当たり前になってしまっている今の時代にもう一度考  
え直すチャンスくれた出来事でもあると思います。

今の生活に 今一度感謝をして 家族の皆が  
健康で 何気ないことで 笑いあえたり普通に生  
活出来る事が 本当に 有り難い事だということに  
心から感謝するべきですよ。



# できたよ！ できた！！ 😊

新年度まであと1か月となりました。入園入学、進級、就職など新しい生活が始まるご家庭も多いのではないのでしょうか？

我が家は長女が6年生、小学生最後の1年間、最高学年として責任のある1年となります。長男は年中となり、水泳教室や体育教室など新しい挑戦が始まります。次男は1月末で1歳を迎え、足腰もしっかりとしてきました。自分一人で立つ、歩くのが楽しくなってきたように見えます。

挑戦と言えば先日、長男が幼稚園で跳び箱をやったと帰ってきました。うまく跳べるようにしたりといと、自宅で背中を跳び箱に見立てて跳び越す練習をしました。長女も一緒にやって跳ぶリズムやカノ入水方などうまく跳べる方法を皆で考えながら... その後、ちゅうど園で跳び箱をしている所を見られる機会があり、見事成功!! 先生とハイタッチをする息子の顔は本当に嬉しそうで、「こうやって成長していくんだね」と感無量でした。

普段の生活の中で、つい自分中心に動いてしまい、子供の自立を妨げている事はありませんか？ 私もなるべく意識する方に心がけています。年齢によって内容は様々

だ”と思いますが、自分で何でもやりた”い時期は特に、なるべくさせてあげ”たいですね。どうや、たら上手くいくか教えてあげ”た”ながら、始めは誰でも上手くいか”ない事、くじけそうにな、たら励まして、諦めず”に元氣を長れば”必ず出来る”う”になるん”だと”教えてあげ”たい”です。そして、その努力をほめてあげ”たい”です。また、出来た”時に一緒に喜ぶ”大切な時間を共にした”たい”ですね。その一つ一つの経験は、きっと子供にと、て大き”な自信につ”た”な”が”ていく”と思います。

時間”がか”かるからと親”が手を出してしま”う”のでは”なく、まさに木の上”に立、て見る”という漢字の如く、見守る親にな”っていき”たい”と思います。子供達の「出来た”よ！ やった”よ！！」の声と笑顔を楽しみにして”た”ながら…。

♡ 真珠婚 ... 共に守りぬかす ... ♡

今年、私達夫婦は結婚30年目を迎える事ができました。「真珠婚」です。

「実によく持ちこたえたな。」と言うところが、お互いの本音かも知れません。

そんな私達夫婦が30年目の祝いに、屋久島・指宿温泉2泊3日の旅行に出掛けました。

22日「ふうふの日」に出発、入籍記念日24日に帰宅、なんと言う偶然!? タイミングが良くて...びっくりです。

主人は10年ごとにサプライズをしてくれます。

10年目は指輪、20年目は小遣い、今回は旅行でした。主人は「今回か、一番安くついたな。」と言いますが、私は今回のサプライズは人生の中で、やっとたどりついた夫婦の絆を確しかめあえる、喜びに満ちあふれたものに感じました。

我家は遠方へ出掛ける時は必ず、佐口上人に祈願をおねがいします。

出発の朝、早朝ではありましたが、お寺へ参拝をしました。佐口上人より「大丈夫ですよ、安心していらしゃい。何か良い事がある気がしますよ。屋久島の杉はとても良いですよ。置き物や花台などとても、細やかな年輪が描かれ、いい味わいを醸し出しています。



まるで御夫婦の歳月のようです。是非、楽しんで来て下さい。」と出発にエールを頂きました。

意気揚々と出掛けましたが、行く先々でアクシデント続発でした。空港へ行く時には電車を乗り間違え、空港では、着陸空港が霧の為に、着陸不可能になるかも知れないとのアナウンスがあり、不安の中での出発。しかし、電車も接続がよく、空港集合時間にも間に合い、着陸空港の霧は不思議な事に空港周辺のみ、霧がはれて、無事熊本空港着陸となりました。

でも、不思議はこれだけではありませんでした。

1日目の観光も天候にもめぐまれ、2日目は待ちにまった屋久島観光です。

しかし、夜テレビから流れる天気予報は70%の降水確率です。屋久島は雨の多い場所だと聞いています。

でも... 30%の可能性があります。決して100%の降水確率ではないのだから...

主人に「30%の確率があるよ。明日は船が屋久島についてたん、晴れるよ。」と自信満々に言いました。

そう思えた!! それだけなんですか...

やはり、朝ホッホッと雨は降っていました。

でも、船が屋久島に着くと黒い雲の合間から、日が射してきました。

バスに乗りかえ、観光へ出発する時には日射しが暑いほどでした。

バスガイドさんも「すごいですね、今日のお客様は皆さん日頃の行ないが良しい方はかりですねー笑」と驚きでした。

こいちはまさに「龍正寺力だ!!」と心の中で叫びました。

龍正寺の団参を何度か経験された方は御存知と思いますが、団参での参拝時必ず降っていた雨が上がる!!

このジンクス!?こそ「龍正寺力!!」と思っております。

主人も「いつもの事ながら、すごいですね、まさかぬー。」とニが笑いでした。

観光も後半戦、そろそろ私の胸の鼓動は高まります。もちろん、屋久島の大自然のパワーのおかげもみります。体中が浄化され、私のエネルギーも全快です。

この時とばかりおみやげ店へ全神経を注ぎはじめました。

主人にも「好きだねー。まあほしい物があれば買いなさい」と、この言葉に素直に受け入れ、がまんしました。ハハ。

ふ、と主人が、「御上人が、言われていた花台があるといいな。」と言ったのです。

「そうだ!!」こいちまで30年間の中でどれほど、諸天神さんに、龍正寺さんに助け頂いたことだろう。

きっと、佐口上人に、龍正寺さんとの御縁がひか、たら今の私達夫婦、他家族全員が今のようになんせは、まぢかになく、なかったでしょう。

特に我家は大古久尊天さんをおまつりさせて頂いてます。  
日々、感謝、手を合わせ喜びをかんじています。

この30年の報恩感謝の思いを持って、奉納させて頂きた  
いと話し合い、花台を捜しはじめました。

しかし、ツアー旅行です。時間、購入店もあらかじめ制限が  
あります。

でも、御神仏より、お導きを頂きました。

最後のお店に思った通りの品物がありました。

夫婦二人で、持ち帰ろう。配送を選ばず、夫婦の手で  
交互に抱きかかえながら、龍正寺までこの手で持ってこよう。  
二人とも考えは一緒でした。

お互いに気づかい、助け合いながらの共同作業です。

飛行機も機内持ち込みして帰って来ました。

主人が「御上人さん、無事御祈願のおかげで楽しい旅が  
出来ました。夫婦で一層、お互いを思いあう心も  
深まりました。

30年間の報恩感謝、今年は妻の祈願も成就し、夢に  
向ってはげんでいきます。家族全員が助け合い、いたわり  
合い生活できる喜びに御礼申し上げます。」

「心ばかりの奉納ですが受け取って下さい」と言いまし  
た。

佐口上人から「大古久尊天様の台にさせて頂きます

と言って頂けました。

不思議でした。測って購入したわけではありませんが台は、大石久尊天様の台にヒョウタリの大きさ、形申し分ないと言われました。

30年間の夫婦生活、別れ話が何度出た事でしょう。

お互い乗り越えたからこそ今があると思います。

今の世の中は、不安だらけです。自然界も日本の世界の社会経済も、何を信じて良いのか、いつ崩れ落ちるか分かりません。いものはかりです。

しかし、私達はそれでも生きていくのです。

自分達がしっかりと生きていかなければ、流されないように...


どんな時も心に安らぎがあれば、どんな苦しい時も、悲しい時もそっと見守ってくださる。導ききを頂く事ができる仏様が私達の近くにおいて頂ける事を忘れてはいけません。

困った時も喜びに満ちあふれている時も、一緒に涙を流し一緒に笑って、我が子を見守る親のように愛を注いで頂いています。

私達夫婦も40年目に向ってスタートです。どんな時も二人で御題目を唱えながら、人生をエンジョイしたい...と思います。

どんな初老になってもいかに、楽しみます。

今までの一日より、一日一日を大切に過ごしたい...と思います。

もちろんです!!旦那様と一緒に 

< 3月の予定 >

3月 1日 (木)	名々の時間で	大祭清掃・準備活動
?		↓
3日 (土)	10時より	大祭準備・飾り付け
3月 9日 (金)	名々の時間で	例祭
?		
12日 (月)	}	
3月 13日 (火)	法要終了後	片づけ・準備活動
3月 16日 (金)	名々の時間で	春季彼岸会・準備活動
?	}	
3月 19日 (月)	10時半より	清掃・準備活動

< 寺院行事内容 >

3月 4日 (日) 午後1時より 大改尊天・鬼子母尊神  
七面大明神大法要  
檀信徒総会

3月 13日 (火) 宗祖日蓮大聖人報恩会

3月 20日 (火) 春季彼岸会

< 任職行事内容 >

3月 6日 (火) 協議委員会

3月 27日 (火)  
}

) 出張 (北海道)

3月 29日 (木)

※ 清掃・準備活動に御協力よろしくお願いします。  
詳しくは寺院又は役員へ